

2019年12月27日

戸田建設 第58回土木技術研究発表会を開催

戸田建設(株)(社長:今井雅則)は、12月4日(水)に東京都中央区の旧本社会議室において、第58回土木技術研究発表会を開催しました。当社は、土木技術の向上と継承および技術職員のレベルアップを目的として同発表会を毎年開催しています。本社会場のほか、テレビ会議システムで地方支店の会議室を中継で結び、総勢330名の役職員が参加しました。

開催の冒頭に社長からは、「①生産性だけでなく安全性についても技術で解決できる。違った視点を持つことが重要である。②戸田ブランドの確立のために、外部へ発信して評価を受けスパイラルアップしていくことが大事である。③デジタルデータを集積してそれを分析したものが財産になっていく。データの収集は大変であるが将来のため重要なことである。このようなことから本日の発表会を有意義な会議にしてもらいたい。」との挨拶がありました。

続いて藤田土木本部長からは、「土木部門の活動のほとんどすべての項目に技術が関係しており、我々の活動の基盤は技術であり、その観点で本日は発表をして頂きたいし、参加する方はそういう意識を持って見て頂きたい」との話がありました。

発表会は、4つのセッションで構成され、「科学的アプローチの推進」、「生産性向上と環境への取組」、「新技術への取組」、「作業所における創意工夫」の各セッションで計16件の発表が行われました。また、会場では技術開発センターによりデジタルサイネージの展示やサンプル展示による保有技術のデモンストレーションも行われました。

なお、技術提携を結んでいる西松建設(株)(社長:高瀬伸利)からも15名が参加し、2件の技術発表が行われました。



写真1 今井社長による挨拶



写真2 藤田土木本部長による挨拶